

なぜ庄内に？

庄内BIM研究会 講演会

「未来を切り拓くBIMワークフロー」～設計と施工、BIMでつながる新しい仕組みとは～

2023 11/1 (水) 14:00～17:30

「BIM」界隈では知らない人がいないほどのビッグゲストを迎え、令和5年度の庄内BIM研究会講演会を開催する運びとなりました。

今回の講師の方々が庄内に集う機会はありません。

ぜひ振るってご参加ください。

場所：東京第一ホテル鶴岡 鳳凰の間（2F）

参加費：無料（会員および招待者に限る）

お問い合わせ：<https://shonaibim-society.com/>



[講師]



伊藤 久晴 氏

株式会社BIMプロセスイノベーション 代表、BIMエバンジェリスト。

1959年広島県生まれ。1982年大分大学建設工学科卒業。

2021年3月に退職した大和ハウス工業では、2006年頃からBIMに取り組み、建築部門のBIMの構築に携わる。

在職期間には、Revit User Group 初代会長を務め、2021年2月には日本初となるISO 19650の認証を取得した。

2021年4月に、株式会社BIMプロセスイノベーションを設立。

BIMによるプロセス改革を目指して、BIMのコンサル業務やプロセス改革アドバイスを実施している。



大西 康伸 氏

熊本大学 大学院先端科学研究部 社会基盤環境部門都市地域計画分野 教授

1995年京都工芸繊維大学造形工学科卒業、1997年同大学大学院博士前期課程修了。組織設計事務所、アトリエ設計事務所を経て、2004年同大学大学院博士後期課程修了、博士（学術）。2004年熊本大学工学部助手、2013年熊本大学大学院准教授、2023年熊本大学大学院教授。

専門は建築分野におけるコンピュータ支援、コンピューショナル・デザイン。建築設計や施工、維持管理におけるアナログとデジタル、リアルとヴァーチャルを横断する最先端技術の利活用や、コンピュータを使った最先端の建築デザインおよびそのための新しい設計理論の構築。

2013年日本建築学会奨励賞、主な著書に「建築のデザイン科学」（共著、京都大学学術出版会、2012年）、「BIMのかたち」（共著、彰国社、2019年）。



新田 唯史 氏

美保テクノス株式会社 BIM戦略部長 兼 設計部担当部長

2004年から美保テクノスで建築設計を担当しています。美保テクノスへの入社と同時に設計者としてAutoDesk社のRevitでの建築設計に取り組みBIMの社内普及を推進してきました。2007年に設立されたRevit User Group Japanの設立メンバーとして理事を担当しBIM創成期にて国内のBIM普及にも取り組みました。現在は全社的なBIM活用の責任者として全工程においてBIMを活用した建築生産性の向上、働き方改革法案への対応等を実践し独自のBIMプロセス構築に取り組んでいます。



山田 香織子 氏

美保テクノス株式会社 BIM戦略部 副主任

- ・高校、大学ともIT系（大学：広島工業大学 情報学部知的情報システム学科）
- ・2015年4月：美保テクノス入社 情報システム部配属
- ・MIHO'18計画の一貫である、基幹システムの新調の支援を行った
- ・2017年：BIM戦略PJT発足 ヴィジュアルライゼーションの分野の研究と実務経験を積む
- ・2018年10月：BIM戦略部が発足、配属

